

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	福祉対策 措置	義務教育修了前児医療費 支援事業	瑞浪市	65,761,922	58,000,000	

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	福祉対策措置	義務教育修了前児医療費支援事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		瑞浪市	
交付金事業実施場所		瑞浪市内	
交付金事業の概要		子ども・子育て家庭における生活安定や、近年増加しているひとり親家庭等の自立を支援するため、義務教育修了前までの児童・生徒の医療費（入院・通院）を助成。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金に関する主要政策・施策 第6次瑞浪市総合計画（平成26年度～令和5年度） 基本方針1：みんなで支え合い健やかに暮らせるまち～健康福祉～ 3：子育て支援 （1）子育て支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童手当の支給、子育て世代への医療費助成を実施し、家庭等における生活の安定や、次世代を担う児童の健全な育成及び資質の向上を図ります。 <p>目標 子どもを産み育てやすいまちだと思える市民の割合66.1%以上（令和元年度） ※市民アンケートの「瑞浪市は、子どもを産み育てやすいまちだと思いますか」の設問に対し、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合</p>	
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由		—	

	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和2年度
交付金事業の成果目標 及び成果実績	子どもを産み育てやすいまちだと思う市民の割合 66.1%以上	市民の割合：市民アンケートにて「思う」「どちらかといえば思う」と回答した市民の数÷全回答者数×100	成果実績	%	69.2
			目標値	%	66.1
			達成度		104.7%
評価年度の設定理由					
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価を実施。					
交付金事業の定性的な成果及び評価等					
<p>本交付金の活用により、義務教育修了前までの児童・生徒の医療費無償化の財源を確保することができました。</p> <p>次年度についても、引き続き義務教育修了前の児童・生徒の医療費無償化を実施することで、子育て家庭の生活の安定と児童の健全な育成及び資質の向上を図ります。</p>					
評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	医療費助成件数 (償還払除く)		活動実績	件	35,073	33,923	32,955
			活動見込	件	38,958	38,500	35,420
			達成度		90.0%	88.1%	93.0%
交付金事業の総事業費 等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考			
総事業費	72,482,646	66,835,005	65,761,922				
交付金充当額	70,000,000	60,000,000	58,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	70,000,000	60,000,000	58,000,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
医療費助成		助成		義務教育修了前までの 児童・生徒		65,761,922	
交付金事業の担当課室		民生部保険年金課					
交付金事業の評価課室		総務部企画政策課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	クリーンセンター 管理運営事業	瑞浪市	282,523,489	248,854,424	

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は 維持運営等措置	クリーンセンター管理運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		瑞浪市		
交付金事業実施場所		瑞浪市日吉町		
交付金事業の概要	<p>岐阜県瑞浪市日吉町内の瑞浪市クリーンセンターの管理運営委託料、電気料及び燃料費12ヶ月分。 瑞浪市クリーンセンターについては、可燃ごみを適正に処理していくために管理・運営を行うとともに、長寿命化を図ります。また、地球環境負荷軽減のために、ごみの減量化・再資源化に関する啓発を推進します。</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第6次瑞浪市総合計画（平成26年度～令和5年度） 基本方針2：安全・安心で人と地球にやさしいまち～生活循環～ 1. 循環社会 （1）可燃物焼却施設及び不燃物最終処分場を適切に管理・運営し、ごみを安定的かつ安全に処分します。</p> <p>目標 可燃ごみの年間処理量：10,500トン以下（令和元年度）</p>			
事業開始年度	令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度	
事業期間の設定理由	—			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度	
	可燃ごみの 年間処理量 10,500トン 以下	可燃ごみの 年間処理量 (トン)：令 和元年度中 に混合焼却 施設にて処 理した可燃 ごみの量	成果実績		トン		10,460
			目標値		トン		10,500
			達成度				99.6%
評価年度の設定理由							
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価を実施。							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
<p>本交付金の活用により、クリーンセンターの管理運営委託料、電気料及び燃料費12ヶ月分の財源を確保することができました。このことにより、クリーンセンターを適切に管理・運営し、安定的なごみ処理を実現できました。</p> <p>次年度に向けた改善としては、引き続き環境出前講座などの啓発活動を通じ、ごみの減量意識の向上を図ります。また、経済的なごみ行政の推進のため、施設整備計画に基づく長寿命化を実施します。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	管理運営委託料、電気料 及び燃料費の充当月数		活動実績	月	12	12	12
			活動見込	月	12	12	12
			達成度		100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考			
総事業費	270,401,792	276,536,948	282,523,489				
交付金充当額	246,504,632	222,507,532	248,854,424				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	246,504,632	222,507,532	248,854,424				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額				
管理運営委託料	随意契約	(株)川崎技研 (福岡市)	163,500,000				
電気料	随意契約	関西電力(株) (大阪市)	86,900,478				
機械用燃料費	指名競争入札	犬飼産業(株)瑞浪営業所 (岐阜県瑞浪市)	16,320,194				
	指名競争入札	山十商事(株) (岐阜県瑞浪市)	15,802,817				
交付金事業の担当課室	経済部クリーンセンター						
交付金事業の評価課室	経済部クリーンセンター						

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	常備消防運営事業	瑞浪市	239,679,217	230,000,000	

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は 維持運営等措置	常備消防運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		瑞浪市		
交付金事業実施場所		瑞浪市土岐町及び陶町水上		
交付金事業の概要	<p>土岐町内（本署）及び陶町水上内（陶分署）にある常備消防機関の消防職員人件費（54名）12ヶ月分。</p> <p>常備消防機関では、職員3交代制勤務の実施や部隊編成の固定化による職員の連携強化など、円滑で安定的な常備消防の運営に努めています。また、救急救命士を含む救急隊員の恒常的な教育訓練により、応急処置等の質を向上させ救急業務の高度化に対応するとともに、一般市民向けの各種救命講習会を開催し応急手当の普及啓発を推進します。</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第6次瑞浪市総合計画（平成26年度～令和5年度） 基本方針2：安全・安心で人と地球にやさしいまち～生活環境～ 4.救命率の向上 （1）その場に居合わせた人（バイスタンダー）による応急手当が救命率に大きく寄与することから、各種救命講習会を開催し応急手当の普及啓発を推進します。</p> <p>目標 救命講習受講者数：2,300人以上（令和元年度）</p>			
事業開始年度	令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度	
事業期間の設定理由	—			

	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度	
	救命講習 受講者数 2,300人 以上	救命講習 受講者数： 令和元年度 中に救命講 習を受講し た人数	成果実績		人		2,096
			目標値		人		2,300
			達成度				91.1%
評価年度の設定理由							
交付金事業の成果目標 及び成果実績	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	<p>本交付金の活用により、消防署職員54名分の人件費を確保することができました。このことにより、職員3交代制勤務を維持し、安定的な常備消防の運営を実現できました。</p> <p>次年度に向けた改善策としては、引き続き新たな対象者向けの講習の開催や、事業所等に対して講習実施の働きかけを行うとともに、過去に受講された方の再受講を促進することで、各種救命講習の普及啓発活動に努めます。</p>						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	消防職員の雇用量 (雇用人数(人) × 雇用期間(月))		活動実績	人月	618	624	638
			活動見込	人月	624	624	648
			達成度		99.0%	100.0%	98.5%
交付金事業の総事業費 等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考			
総事業費	216,768,584	217,932,894	239,679,217				
交付金充当額	190,000,000	205,000,000	230,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	190,000,000	205,000,000	230,000,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額			
人件費		雇用	消防署職員54名	239,679,217			
交付金事業の担当課室	消防本部消防総務課						
交付金事業の評価課室	消防本部消防総務課						

別紙

I. 事業評価総括表(令和元年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道希望ヶ丘13号線ほか道路 修繕工事	岐阜県 瑞浪市	10,620,500	10,132,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表(令和元年度)

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道希望ヶ丘13号線ほか道路修繕工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		岐阜県 瑞浪市
交付金事業実施場所		瑞浪市 陶町 大川 地内
交付金事業の概要		市道希望ヶ丘13号線, 市道希望ヶ丘6号線について舗装の打ちかえと側溝の入替え工事を行います。 施工延長 L=81m 構造物工 L=140m 舗装工 A=446m ²
交付金事業に関する主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策:第6次瑞浪市総合計画(平成26年~平成35年) 第3編基本計画第1章分野別まちづくり計画 基本方針:自然と調和した快適で暮らしやすいまち(都市基盤)</p> <p>1. 道路・河川 住民が安全に安心して通行できる道路の確保</p> <p>めざす姿</p> <p>1. まちの状態 道路や橋梁の耐震化が進み、災害に強い都市基盤が整備することを目指します。</p> <p>2. 市民の暮らし 身近な生活道路が整備され、快適に生活することを目指します。</p> <p>(目標)必要な道路が整備され、安全で快適に生活ができていると感じる市民の割合 最終目標 67.3%(平成35年度)</p>

事業開始年度	平成26年度	事業終了(予定)年度	令和5年度				
事業期間の設定理由	第6次瑞浪市総合計画の終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度平成30年度		
	中間目標:平成30年度 65.3% 最終目標:平成35年度 67.3%	必要な道路が整備され、安全で快適に生活ができていると感じる市民の割合(%)	成果実績	%	61.6		
			目標値	%	65.3		
			達成度	%	94.3		
	評価年度の設定理由						
	複数年度にまたがって道路整備を行う場合、道路整備が完了し成果実績の測定を行った後でなければ事業評価を行うことはできません。事業中間年度に中間評価を実施し、成果実績状況を確認した上で、事業終了年度に最終的な事業評価を行います。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	中間目標の年である平成30年度において、成果実績は61.6%であった。目標である65.3%には3.7%足りなかったが達成度としては94%であり市としては必要な道路が整備され、安全で快適に生活ができていると市民は感じています。令和元年度も引き続き、最終目標値である67.3%を達成できるよう生活道路の維持・保全を努めるとともに住民生活がよりよいものになるように道路整備を推進しております。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	必要な生活道路の整備延長(m)		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		活動実績	m	135	80	81	
		活動見込	m	135	80	81	
		達成度	%	100.0	100.0	100.0	
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考			
総事業費	10,728,720	10,093,680	10,620,500				
交付金充当額	10,035,000	10,059,000	10,132,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	10,035,000	1,059,000	10,132,000				

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
道路工事	指名競争入札	株式会社西尾建設	10,620,500
交付金事業の担当課室	瑞浪市 建設部 土木課		
交付金事業の評価課室			

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の概要の欄は、事業内容、必要性、期待される効果等を記載すること。

(4) 交付金事業に関係する主要政策・施策とその目標の欄は、当該事業が関連づけられている自治体の上位政策・施策とその目標を記載すること。

(5) 事業期間が複数年度にわたる事業については事業期間の設定理由を記載すること。

(6) 成果目標及び成果指標の欄は、交付金事業に関係する自治体の主要政策・施策とその目標を踏まえて定量的に記載すること。当該事業の定量的評価が困難な場合には、成果目標の欄に定性的な成果を、交付金事業の定性的な成果及び評価等の欄に定性的な成果及び評価を記載すること。

(7) 評価年度及び評価年度の設定理由の欄は、交付金事業の内容、成果目標及び成果指標を踏まえ記載すること。

なお、交付金事業の評価に第三者機関等を活用する場合、評価年度の設定には当該機関等による評価実施時期も考慮すること。

(8) 成果実績の欄は、評価年度に成果指標に基づき測定した数値を記載すること。ただし、評価年度が到来していない場合は、成果実績の欄は空欄とし、評価年度に別途報告を行うこと。

なお、成果実績を別途報告する際に、交付金事業の評価に第三者機関等を活用する場合には、当該機関等による評価についても、併せて報告を行うこと。

(9) 交付金事業の定性的な成果及び評価等の欄は、上記(6)の定量的評価が困難な場合における定性的な成果及び評価の記載のほか、成果実績が目標値に達しない場合の要因分析及び次年度に向けた改善点並びに評価に第三者機関等を活用した場合には当該機関等の評価を記載すること。

(10) 評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。

(11) 交付金事業の活動指標及び活動実績の欄は、当該事業の進捗度、利用量等の活動量を記載すること。

(12) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(13) 交付金事業の担当課室の欄は事業を実施した課室を、交付金事業の評価課室の欄は事業評価を実施した課室の名称を記載すること。事業実施課室と評価実施課室が同一でも差支えない。